

総合交通メールマガジン 第20号

平成22年3月1日発行

発行元：国土交通省 政策統括官付 高橋参事官室

目次



Topics

- ・平成22年度「モビリティサポートモデル事業」について
- ・「モビリティサポートモデル事業」実施箇所の取組について
(福岡県福岡市、国土交通省 政策統括官付 参事官室)



地域の取組紹介

- ・石川県奥能登総合事務所
- ・群馬県



Information

- ・総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ・地域の取組募集！！



編集後記

Topics



平成22年度「モビリティサポートモデル事業」について

(国土交通省 政策統括官付 参事官室)

参事官室では、人の移動に着目し、出発地から目的地に至るまでの総合的な交通に関する施策を推進しています。今年度から「モビリティサポートの推進」施策を創設し、歩行者が必要に応じ移動に関する情報を入手し、快適・安心かつ安全に移動して積極的に活動できる環境を構築することを目的に、ユビキタス技術等を活用したモビリティサポートサービスの普及・展開を推進しています。

それに伴い、当室では、モビリティサポートサービスの普及・展開を目指した取組に対して支援する「モビリティサポートモデル事業」を実施しています。平成22年度も、引き続きモデル事業を実施する予定としています。

来年度のモデル事業は、特に、高齢者、障害者等の移動制約者の移動を円滑にするための情報提供とそれによる移動支援サービスを実施する予定です。モデル事業の委託先については、今年

度のモデル事業同様、地方公共団体を構成員に含む協議会を予定しています。

参考までに、平成22年度「モビリティサポートモデル事業」の概要（案）とスケジュール（平成22年2月時点案）を添付致します。

平成22年度「モビリティサポートモデル事業」概要（案）：

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/1002mobility-support1.pdf>

平成22年度「モビリティサポートモデル事業」スケジュール（平成22年2月時点案）：

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/1002mobility-support2.pdf>

「モビリティサポートモデル事業」実施箇所の取組について

（福岡県福岡市、国土交通省 政策統括官付 参事官室）

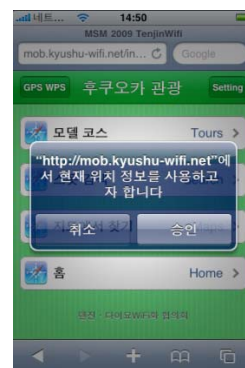
参事官室では、今年度「モビリティサポートモデル事業」の実施箇所を7箇所選定しており、本号では福岡県福岡市の取組を紹介致します。

福岡市は、「国際都市福岡」として、アジアの玄関口としての機能充実が図られており、国際的にも高い評価を受けています。「天神・大名地域WiFi化推進協議会」では、そのような福岡市の魅力をさらに高めるため、市最大の商業集積地域である天神・大名地域において、外国人観光客を対象とした移動支援サービスの提供に取り組んでいます。



サービス提供対象エリア

構築したサービスは、自分のいる場所をWiFi（無線LAN）やGPS機能により特定し、現在地から目的地への経路・距離、目的地の情報、バス番号や到着時刻等を案内する機能を有したものであり、4カ国語（韓、中（簡体字）、中（繁体字）、英）で情報提供を行いました。サービスの提供に際しては、汎用性のあるモバイル端末（iPhone）を使うことで、その後の維持コストも含めて安価に提供するとともに、紹介するお店や観光スポットにも協力をあおぐことで、街全体でサポートできる体制をとることとしました。



言語設定（4カ国語対応）

次年度以降も、W i F i と G P S を併用した位置特定を行いつつ、iPhone のような汎用性のあるモバイル端末を使った歩行者の移動支援サービスを継続的に実施することが期待されています。

【福岡県福岡市の取組概要についてはこちら↓】

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/1002fukuoka-fukuoka.pdf>

国土交通省「モビリティサポートの推進」サイトホームページ：

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000023.html

天神・大名地域W i F i 化推進協議会ホームページ：

http://tenjin.kyushu-wifi.net/official_blog/2010/01/post-9.html

福岡県福岡市ホームページ：<http://www.city.fukuoka.lg.jp/>

地域の取組紹介

石川県奥能登総合事務所

石川県能登半島に位置する能登空港では、空の玄関としての役割にとどまらず、能登地域振興の拠点としての機能を果たせるよう、県、地元自治体、住民が協力し合いながら様々な取組を実施してきています。

能登空港では、「利用促進事業」に加え、「空港を核とする利活用事業」として空港に人を集め、賑わいを持たせることが重要であると考え、空港ターミナルと県などの行政庁舎を合築したことや、日本航空学園を敷地内に誘致し定住人口の増大を図ることなどを行うとともに、賑わいを創出する様々な取組を行っています。

賑わい創出の取組については、「能登空港及びその周辺での賑わいを創出する事業を通じて、能登地域の住民が“自分たちの空港”であるという意識を醸成し、もって能登空港における人的交流を活発にし、能登地域の振興に寄与する」といった目的を持って行われています。「能登空港賑わい創出実行委員会」の事務局である石川県奥能登総合事務所から、当事業について紹介頂きます。



能登空港賑わい創出事業のひとつま
(左：なりきりパイロット、右：空港駐車場での名車イベント)

【石川県奥能登総合事務所の取組概要についてはこちら↓】

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/1002okunoto-ishikawa.pdf>

石川県奥能登総合事務所ホームページ：<http://www.pref.ishikawa.jp/okunoto/>

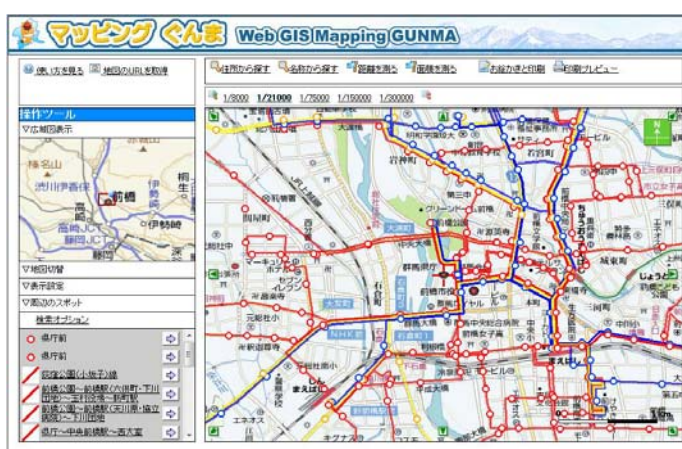
石川県ホームページ：<http://www.pref.ishikawa.jp/index.html>

能登空港ホームページ：<http://www.noto-airport.jp/>

群馬県

「バス乗りお助け情報マップ『バスQ』を開設しました」

群馬県では、地域公共交通の利用促進策の一環として、本年2月22日より、「バス乗りお助け情報マップ（通称：バスQ）」のホームページを開設しました。「バスQ」は、群馬県がインターネット上で提供する群馬県統合型地理情報システム「マッピングぐんま」のシステムにより、地域公共交通の情報を電子地図上にわかりやすく表示し



「バスQ」の画面の例（「マッピングぐんま」を活用）
て皆様に提供することで、利用者の利便性の向上を図るものです。

☆ 群馬県ホームページ「バスQ」

URL：http://www.pref.gunma.jp/cts/contents?CONTENTS_ID=89459

「バスQ」では、デマンドバスを含む県内全ての路線バスの情報（バス路線、バス停、時刻表）を掲載しています。また、バスの経路やバス停の情報をデータ化しているため、利用者の必要に応じた多様な検索・表示方法に対応できることが、大きな特徴です。例えば、住所や施設・観光地情報等から、目的地までの時刻、運賃、行き方等を検索することができます。このように、優れたものの情報マップ「バスQ」を活用して、バスでお出かけしてみませんか？

「バスQ」開設の報道発表資料：

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/1002gunma-busq1.pdf>

「バスQ」の利用方法：

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/1002gunma-busq2.pdf>

群馬県ホームページ：<http://www.pref.gunma.jp/>

Information

総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

総合交通メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて内容を充実させていきたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、どのようなことでも構いませんので、ご意見等頂けると幸いです。様式、送付先については、下記URLをご利用下さい。

URL：<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/iken-merumaga.xls>

地域の取組募集！！

当室では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することにより、各地域でノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。

【情報提供頂く内容】

例えば、

- ・ 低炭素社会の実現に向け、モビリティのあり方を見直す取組（交通の再編等）
- ・ 公共交通の利便性向上を目指した取組
- ・ 交通の改善により地域活性化を図る取組 など

※ これまでに、推薦頂いたものも含めて39件の取組を紹介させて頂きました。

バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html



今回の「総合交通メールマガジン」では、地域の取組紹介として、石川県奥能登総合事務所から、能登空港を核とする利活用事業である「能登空港賑わい創出事業」について紹介頂きました。群馬県からは、群馬県統合型地理情報システム「マッピングぐんま」のシステムを活用したバス乗りお助け情報マップ「バスQ」について紹介頂きました。業務等のご参考にして頂ければ幸いです。当室からは、平成22年度「モビリティサポートモデル事業」について、また、今年度の「モビリティサポートモデル事業」の実施箇所の取組として、福岡県福岡市の取組について紹介致しました。

さて、本号で紹介した群馬県の取組については、県のご担当者の方から当メールマガジン担当に情報をお寄せ頂き、記事を掲載させて頂きました。このように、当室では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することにより、各地域でノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽に以下の問い合わせ先までご連絡下さい。(T. K.)

【問い合わせ先】

国土交通省 政策統括官付参事官室 メールマガジン担当 小林、近藤

TEL : 03-5253-8111 (内線53-113、53-117)

FAX : 03-5253-1675

E-mail : soukou@mlit.go.jp

URL : <http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/index.html>

